

Gステ車載器操作説明書

2021/7/14

株式会社牛若丸

1 出庫

Gステを車載器から起動します。

Gステのアイコンにタッチします。



自動移動にチェックがついていない場合には自動移動にタッチします。

(車両の現在位置を地図上に表示します。通常はチェックがついた状態で使用します。)

1 出庫

自動移動にチェックがついていると現在位置が表示されます。



画面上部の出庫ボタンにタッチします。

1 出庫

設定ボタンを押下すると「軌跡表示」「推奨ルート」「次の表示」「自動移動」「自動回転」をオンオフ設定することができます。

※自動回転は地図の表示を車の向きに合わせて回転させます。（電子コンパス対応のタブレットのみ）



自動移動



Gステ起動時、チェックの有無を設定します。

軌跡表示



現在の走行軌跡が表示されます。

推奨ルート



推奨する走行ルートが表示されます。
※事前に登録する必要があります。

次の表示



現在のステーションと次のステーションが直線で結ばれます。

1 出庫

以下の画面が表示されますので、車両とコースを選択します。
必要に応じて乗務員の選択と出庫メーター値の入力をします。



収集区 (必須)	<input checked="" type="checkbox"/> 今日 2019/2/25 8:16	車両 (必須)	乗務員
y001: 山手線		0001: 新橋100可0001	0001: テストドライ X
0005: 新橋		0001: 新橋100可0001	X
y001: 山手線		0002: 足立800ペ1234	X
h001: 留萌		0003: 品川800い5678	0001: テストドライバー 12345
S001: 新橋 (月)		0004: 品川800い0004	0002: 牛若丸
U999: 牛 テスト		0005: 品川800い0005	0003: ABC
T001: TEST		0006: 新橋200う3333	0004: 佐藤
ステーション確認	出庫メーター値: 120000 km	確定	取消



ステーション確認ボタンを押すことで選択したコースのステーションを表示します。
今日のチェックを外すと本日の曜日以外のコースも含めて一覧に表示します。

2 収集

出庫で確定ボタンを押すと現在位置表示に戻ります。



ステーションに近づくステーションのマーク（ごみ箱）が表示されるようになります。

2 収集

収集終了時にステーションのマークにタッチします。タッチするとマークが緑に変わります。



ステーションごとに繰り返していきます。

有楽町駅	
可燃ごみ	7 袋
プラスチック包装	袋
<div>可燃ごみ</div> <div>7</div> <div>7 8 9</div> <div>4 5 6</div> <div>1 2 3</div> <div>0 . ×</div>	
取消	収集

本部システムの収集区の設定で「ごみの種類ごとの数量入力」を「する」に設定すると、マークにタッチした時、数量入力画面に切り替わります。

2 収集

誤ってタッチした場合や、収集できない場合などは緑マークにタッチします。

誤った場合には未回収を収集できない場合は未回収数量をタッチします。

×で前の画面に戻ります。



未回収にタッチした場合には緑だったマークが赤に戻ります。

2 収集

未回収数量にタッチした場合には以下の原画表示されます。

数量を入力、未回収理由を選択できます。

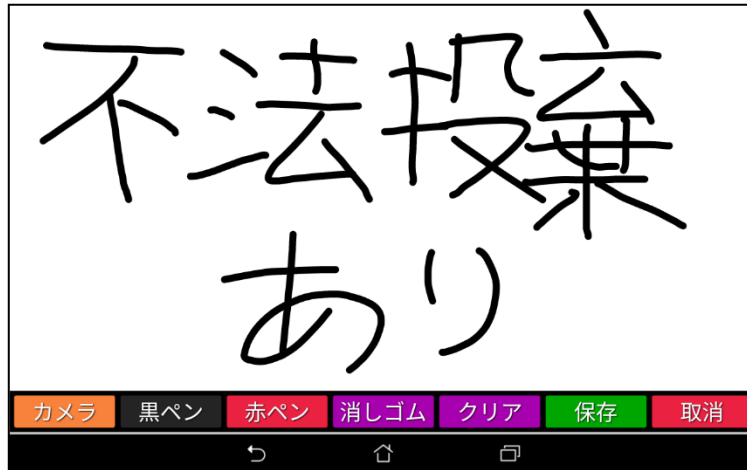
メモ（手書き）やカメラで状況を伝えることもできます。

確定ボタンで地図画面に戻ります。



2 収集

メモにタッチすると手書きでメモを残せます。
カメラにタッチすると映像がでますので、撮影ボタンを押してください。



2 収集

未回収やメモ・カメラを使用した場合、地図には青マークが表示されます。



青マークにタッチすると修正できます。



ステーションが黄色マークで表示されている場合には、他の車両ですでに収集済となっています。

収集区を2台以上の車両で収集する場合に相手の収集状況が表示されます。

3 荷下

荷下時に処分場のマークにタッチします。タッチすると数量の入力画面に変わります。



数量を入力後、荷下ボタンをタッチすると登録されます。

2 回目の荷下登録する場合は、再度処分場マークをタッチしてください。



廃棄物一覧の上に時間と+マークが表示されます。時間のところをタッチすると前に入力した内容を編集でき、+は新規登録できます。



本部システム側の「マスタ管理」→「荷下先管理」で荷下先を登録しておくと処分場のマークが表示されるようになります。

4 ステーション・荷下先検索

収集区内のステーション、荷下先を検索する場合、虫眼鏡アイコンをタッチします。
名称、住所で検索することが可能です。



該当するステーション、荷下先が表示されます。
「移動」をタッチすると目的地に地図が移動します。
「ナビ」をタッチするとGoogleナビが起動され、目的地まで案内します。

5 メッセージ

本部システムよりメッセージが送られてきたらポップアップで伝言表示されます。
※送信から表示されるまで1分ぐらい掛かる場合があります。



もう一度メッセージを見たい場合は
メッセージアイコンをタッチします。



ナビボタンが表示されている場合、ナビボタンをタッチするとGoogleナビが起動され目的地まで案内します。

6 ナビ

各「ナビ」ボタンをタッチするGoogleナビが起動され、現在地から目的地まで案内します。
メッセージ、未回収一覧、ステーション検索からナビを起動することができます。



メッセージ（14P参照）



未回収一覧（16P参照）



ステーション・荷下先検索（13P参照）



7 帰庫

収集が終了したら帰庫ボタンにタッチします。



必要に応じて帰庫メーター値を入力して、確定にタッチして終了です。
出庫メーター値が入っている場合、帰庫メーター値は入力必須となります。
※走行距離の値はGPSから取得しているため、正確な値ではありません。



未回収ボタンを押下すると未回収ステーションの一覧が表示されます。
ステーションが1件表示されなければ収集が全て完了したことになります。
一覧の「移動」をタッチするとステーションの位置まで地図が移動します。
「ナビ」をタッチするとGoogleナビが起動され目的地まで案内します。

8 運行前点検（分類マスタ設定時のみ表示）

「出庫」ボタンをタッチ後、点検画面が表示されます。
完了した点検にチェックを入れ、「確定」ボタンをタッチすると収集区選択画面に移動します。



本部システム側の「マスタ管理」→「分類マスタ」の「23 運行前点検」に設定しておくで点検画面が表示されます。

9 運行後作業（分類マスタ設定時のみ表示）

「帰庫」ボタンをタッチ後、運行後作業画面が表示されます。
完了した作業にチェックを入れるとチェックした作業が開始され、再度タッチし、チェックを外すと作業が完了したことになります。

運行前点検でチェック漏れがあった場合、
「点検」ボタンをタッチすると
点検画面が表示されます。



本部システム側の「マスタ管理」→「分類マスタ」の「24 運行後作業」に
設定しておくで運行後作業画面が表示されます。

10 システム設定

Gステをインストール後、本部システムの管理者ユーザーで使用可能にする必要があります。システムボタンを押下するとユーザーIDとパスワード入力画面が表示されるので管理者ユーザーのIDとPasswordを入れ確定ボタンを押下します。



IDとパスワードが正しければ、システム設定画面が表示されるので、左上のスイッチをONにして確定ボタンを押下します。



10 システム設定

自社以外の車両とルート进行操作させたくないという場合は委託会社設定をすることでその委託会社の車両とルートのみ表示されるようになります。



委託会社ボタンを押下すると委託会社の一覧が表示されるので、そのタブレットで使用する委託会社を選択しOKボタンを押下します。

確定ボタンを押すと委託会社設定が確定されます。

